



平成 29 年 11 月 6 日

各 位

会社名 株式会社 小林 洋 行
代表者名 代表取締役社長 細 金 成 光
(コード番号 8742 東証第一部)
問合せ先 取締役業務部長 渡 辺 宏
(TEL 03-3664-3511)

(訂正)「営業外収益及び特別利益の計上に関するお知らせ」の一部訂正について

当社は、平成 29 年 10 月 24 日に公表いたしました「営業外収益及び特別利益の計上に関するお知らせ」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

記

1. 訂正の理由

当社の連結子会社株式会社フジトミは、平成 29 年 10 月 24 日に公表いたしました「営業外収益(持分法による投資利益)及び特別利益(負ののれん発生益)の計上に関するお知らせ」において、同社が連結決算を開始したことにより、持分法による投資利益 53 百万円を営業外収益として計上することを公表しておりました。

しかしながら、当該投資利益として計上していた 50 百万円について十分な証跡が取れなかったことにより、同社の会計監査人から営業外収益としての計上が認められない旨の指摘があったため、当該投資利益の金額について次のとおり訂正いたしました。

(訂正前) 53 百万円

(訂正後) 3 百万円

これに伴い、当社の平成 30 年 3 月期第 2 四半期(連結)における持分法による投資利益 49 百万円(営業外収益)の計上を取りやめるものであります。

2. 今後の見通し

上記の訂正により、平成 29 年 10 月 27 日に公表しました「平成 30 年 3 月期第 2 四半期 連結業績速報値に関するお知らせ」につきましても訂正しております。詳細につきましては本日公表しております「(訂正・数値データ訂正)「平成 30 年 3 月期第 2 四半期 連結業績速報値に関するお知らせ」の一部訂正について」の記載のとおりであります。

当社では業績予想の開示を行っておりませんが、これまでと同様に重要な会社情報の適時開示を速やかに行うことに努めてまいります。

以 上

【添付資料】株式会社フジトミの開示資料



平成 29 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社 フ ジ ト ミ
代 表 者 名 代表取締役社長 細 金 英 光
(J A S D A Q ・ コード 8 7 4 0)
問 合 せ 先 取締役業務本部長 新 堀 博
電 話 0 3 - 4 5 8 9 - 5 5 0 0

(訂正)「営業外収益（持分法による投資利益）及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」の一部訂正について

記

当社は、平成29年10月24日に公表いたしました「営業外収益（持分法による投資利益）及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおりお知らせいたします。

株主、投資家の皆様をはじめ、関係者の皆様には多大なるご迷惑とご心配をお掛けいたしておりますことを深くお詫び申し上げます。

1. 訂正の理由

平成 29 年 10 月 24 日に公表いたしました「営業外収益（持分法による投資利益）及び特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」において、当社が連結決算を開始することに伴い、持分法による投資利益 53 百万円を営業外収益として計上する見込みであると公表しておりました。

しかしながら、公表後に精査を進めました結果、当該投資利益として計上していた 50 百万円について十分な証拠が取れず、会計監査人から営業外収益としての計上が認められない旨の指摘があったため、当該金額について次のとおり訂正いたします。

(訂正前) 53 百万円

(訂正後) 3 百万円

なお、負ののれん発生益にかかる特別利益 16 百万円に関しては変更なく当第 2 四半期にて計上いたします。

2. 業績に与える影響

上記の訂正につきましては、本日公表の「平成30年3月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」に反映しております。詳細につきましては同時に開示しております「第2四半期業績速報と実績との差異に関するお知らせ」に記載しております。

以 上